

丹波篠山市公民館だより 第47号 四季の森通信

発行元
丹波篠山市立中央公民館
丹波篠山市網掛429
TEL 079-594-1180
館長 大路和浩
令和4年3月18日



第22回 観月園遊会の様子

観月園遊会

観月園遊会とは

観月園遊会は、丹波篠山市文化協会の主催事業です。参加者は、中秋の名月の日に月を眺めながら、ステージ演奏やお茶席、俳句・川柳の投句等を楽しみます。

投句された俳句・川柳は、選者により最優秀句・優秀句・佳作が選ばれ、ステージ上で句の発表や景品授与等が行われます。

令和3年9月21日に開催した「第22回観月園遊会」は、新型コロナウイルス感染防止のため、初めて屋外にて実施しました。

第22回観月園遊会 最優秀句

俳句の部 「民謡の流れる峡の良夜かな」 藤本嘉彦さん(今田町黒石)
川柳の部 「幼子の素直さに触れ我を恥じ」 内山俊朗さん(杉)

ステージ演奏に参加した四季olioliさん

私たち四季olioliは2017年に結成後、活動もそろそろ軌道に乗りかけていた2019年後半、コロナ禍による活動制限という壁に阻まれてしまいました。

そんな中、今回「観月園遊会」に出演しませんかとお誘い頂いた時は本当に嬉しく、今まで以上に練習に力をいれました。

観月園遊会の舞台に立ち、つたない演奏ではありましたが、色々な方々に「良かったよ」と声を掛けていただけたことがとても印象に残っています。

貴重な機会を与えてくださりありがとうございました。



↑ 四季olioliの皆さん

川柳

第39回 お題「ワクチン」

北澤稠民選

応募数 10名20句

評価ポイント*以下(評ボ)

最優秀句

ワクチンを打てどこのころは緩めずに

立町 五十川 順子

(評ボ) ワクチンを接種しただけでは安心できません。句には心の緩が汲み取れます。なお中ワの「こころ」は漢字で「心」とした方が読みやすいと思います。

優秀句

ワクチンの二回目の後あしんど

草ノ上 高橋 祥男

(評ボ) 句の素晴らしさは下5の「あしんど」の話し言葉です。コロナで憂うつな毎日には「あしんど」として「コマ」を与えてくれました。

ありがたやワクチン打てる国に生き

杉 内山 俊朗

待ちわびる日本産のワクチンを

住山 松本 一等

(評ボ) 日本は先進医療国と思っていた私達には衝撃です。一日も早く立ち上がり期待したいです。

《総評》 令和4年の新年を迎えましたが、新型コロナが急激に増加しています。課題の「ワクチン」に寄せられた句には切々とした思いが詠まれています。

次号のお題「父」 4月25日×切

中央公民館・城東公民館・多紀支所・西紀支所・今田支所まで持参・郵送・FAXで応募ください。1人2句までお願いいたします。

一生勉強一生青春 Vol.36

井筒 一摩 さん (藤岡 興)

「好奇心」と「もっとおいしく」が高まると学びが深まる

東京でシステムエンジニアをしていた井筒さんがビール職人になったのは、ちょっとした好奇心から。何か新しいことをしたいと思っていたある日、「ビールってどうやって造るんだろう？ そうだ！好きなビール、自分で造らたいんじゃない！」と好奇心が湧いたのが始まりでした。

田舎暮らしを望まれていたご両親とともに、6年前に丹波篠山市に移住され、今ではビール職人としてブルーパブ(醸造所が併設されているスタイルのビールパブ)を運営されています。

酒類を製造しようとする場合には、酒類製造免許が必要ですので、ビール製造の勉強会に参加したり、事業立ち上げの講座にも参加しました。最初はあまりおいしいものができず、なんでだろう？と首を捻ってばかりでした。

難しさは温度管理と雑菌が入らないようにすること。もっとおいしいオリジナルビールへの挑戦を続けました。2年くらい試行錯誤を繰り返すうちに、少しずつ納得できるものになってきて、ますますビール造りが楽しくなってきました。未だに失敗しますが、自分の舌も信用できるものになってきたと自負しています。

使う麦は外国製ではなく、自分の育てた麦を使いたいのので、醸造所の前の畑で二条大麦を栽培しています。麦栽培もビール醸造用に適したものに育てるのが難しく、これからもずっと挑戦と試行錯誤の繰り返しです。



【記者より】

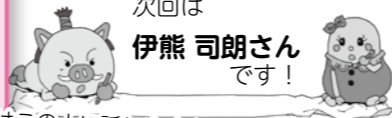
ラガーとエールの違い、クラフトビールと地ビールの違いなどビールについても学ばせていただきました。

何も知らずに、「まずはビール！」とやっていた記者は少し恥ずかしかったです。

井筒さんのこれからのビール、楽しみです。(A)

次回は

伊熊 司朗さん
です！



次のバトンはこの人に託します！

四季の森通信は、取材や編集をする中で様々な方と関わりながら発行しています。取材をさせていただく方がいればその方の生き様に触れ、編集している方と話すとその編集者のセンスに触れることがあります。

どの方も、多種多様な生き方やセンスを持っておられるので、学ぶことがたくさんあります。生き方は、その方の経験を知り自分の生き方を振り返るきっかけになります。センスは、編集員の数だけ存在するので、自分ないレイアウトや言葉の使い方を発見すると感動しては、良いものを真似して自分の経験に加算しています。

四季の森通信は読む方にはもちろん、作る編集者にも生涯学習・社会教育の場を与えてくれます。みんなで四季の森通信を読み、生涯学習・社会教育の場を広げましょう！(由)

編集後記

? 丹波篠山市文化協会とは

丹波篠山市文化協会は、市及び地域の芸術・文化の振興を興ることを目的に作品展示や芸能発表、研修会等の文化交流や広報啓発活動を行っています。現在は、各地区文化協会の加盟団体を合わせ103団体(2月現在)が所属しています

市全体の取り組み

- ・観月園遊会の開催
- ・会報誌「丹波篠山文化」の発行
 - ※各地区文化協会の活動内容等を紹介
- ・文化祭実行委員として市民文化祭(作品展示・芸能発表)を開催
- ・愛知県犬山市(姉妹都市)との文化活動の交流 等

各地区の取り組み

- ・地区会報誌の発行
- ・文化祭実行委員として関係団体と連携し、各地区の文化祭(作品展示・芸能発表)を開催
- ・各文化活動の発表、研修会の実施 等



←市文化協会展

市民文化祭→

市文化協会加盟団体一覧

①各地区文化協会

青山文化協会

芸能の部、展示の部合わせて21の団体から構成されています。毎年3月に開催する「親睦研修会」では各加盟団体が一堂に集まり各団体同士の連携を深める会合も行っています。



↑平成30年度 親睦研修会

西紀文化協会

現在8団体の加盟があり、西紀支所のロビーにて作品展示も行っています。また文化祭の実行委員としても参加しており、西紀地区を盛り上げる一翼を担っています。



↑令和3年度 西紀支所ロビー展示

城東文化協会

最大時、31の加盟団体がありましたが、近年では、17団体に留まっています。芸術や芸能に留まらず、研究調査、学術といった分野にまで広く加盟団体を募集しています。



↑平成30年度 再発見ツアー

丹南文化協会

現在19団体で構成しており、展示会(文芸祭や丹南美術展)・芸能発表会(春の会)・研修(市外研修)と多くの事業があります。コロナ禍で開催できなかった事業も、来年度こそ全ての事業を開催したいです。



↑令和3年度文芸祭

東雲文化協会

多紀地区の文化団体で構成しており、文化の祭典での展示・発表を中心に取り組んでいます。昨年度は会報誌を創刊しました。



↑令和2年度 会報誌

今田文化協会

今田地区を中心とした12団体で構成されており、秋の芸能発表会などを中心に日々仲間たちとともに芸能や文化活動に取り組んでいます。興味のある方はぜひご参加ください。



↑令和2年度 芸能発表会

芸能部門

- ・藤郁会(日本舞踊)
- ・日本民舞踊 まどか会(日本民舞踊)
- ・吟道哲山流興風吟詠会 篠山地区(詩吟)
- ・丹波篠山市三曲協会(邦楽)
- ・琴加会(大正琴)
- ・丹波流 酒造り唄保存会(唄)
- ・木下総合音楽センター(音楽教室)

②広域活動団体

地域を限定せず、広域で活動されている団体です。

展示部門

- ・丹波篠山市茶花道協会(茶、花道)
- ・丹波篠山市書道協会(書道)
- ・川柳ささやま(川柳)
- ・丹波篠山市俳句協会(俳句)

各文化協会へのお問い合わせは、青山・城東・今田文化協会は城東公民館(☎556-3171)、西紀・丹南・東雲・市文化協会は中央公民館(☎594-1180)までご連絡ください。



令和4年度家庭教育支援事業

赤ちゃんが生まれたら 親子の絆づくりプログラム(BP)に参加してね!

お母さんのための、「仲間づくり」「親子の絆づくり」「学び」のプログラムです。親同士が、それぞれの育児の方法や関心事、喜びや困りごとを話し共有することで、自分の心が安らぎ、穏やかな安心した気持ちで赤ちゃんにかかわることができます。そのことで「親子の絆」が深まり、**子どもの心に「心の安定根」が育まれます。**



あなたはどちらのお母さん?		
新米ママ 【赤ちゃんがきた!】	プログラム	二人目以上の赤ちゃんを育てるママ 【きょうだい生まれた!】
第1子が2~5ヶ月の赤ちゃんとお母さん	対象	第2子以上が2~5ヶ月の赤ちゃんとお母さん
毎週火曜日4回連続講座 13:30~15:30 6月・9月・12月・3月の4回実施予定	実施日時	毎週火曜日5回連続講座 10:00~12:00 6月・9月・12月・3月頃4回実施予定
①新しい出会い ②赤ちゃんのいる生活 ③赤ちゃんとの接し方 ④親になること	各回テーマ	①新しい出会い ②子どもとの関わり方 ③子どもの心の発達とつけ ④私のストレス ⑤親としてより良く生きる

《会場》 四季の森生涯学習センター東館 2F和室
 《参加費》 無料

※実施日約1ヶ月半前に広報やチラシ・HPにて詳細をお知らせします。
 ※対象者限定なので、機会を逃さずぜひ参加してくださいね。

募集中

第19回 篠山のむかしばなし実物写真館



『岩にほられたお地藏様』

今田町市原の東条川(黒石川)右岸にある石造浮彫の地藏菩薩立像(約40cm)

昔、芦原新田から市原へ出る道は京都に行く近道でした。でも、道は狭く片方は岩が迫り、下には黒石川が流れていましたので、通る旅人が足を滑らせ、川に落ちて亡くなってしまうということが度々ありました。

ある日そこを通り、そのことを聞いた行基と言うお坊さんが「それはお気の毒なこと。あの絶壁の岩にお地藏様をほりましょう。」と、何か月もかかってお地藏様をほりました。そして亡くなった人たちの冥福と、今後の安全を祈ってお経を唱えました。

それからは、黒石川へ落ちて亡くなる人も無くなったということです。

このお地藏さまは、瀬戸地藏と呼ばれ、丹波篠山市の指定文化財となっています。

お話の詳細は[丹波(篠山市・丹波市)のむかしばなし第9集]をご覧ください。



[丹波(篠山市・丹波市)のむかしばなし第1~10集]1冊500円(財)兵庫県丹波の森協会発行)は公民館でも購入できます。

募集中

第19回 ささやまあるある博覧会

『ぼちぼちニドイモ植えてけ?』

~1度だけでも「ニドイモ」~

弥生三月、人々は、そろそろ凍てるような寒さから解放され、あちこちでこんな会話がされているのかもしれない。

「ぼちぼちニドイモ植えてけ?」

「ニドイモ」とは、ジャガイモのことで、このイモが年に二度収穫されることから近畿、東四国、北陸から奥羽、渡島半島でこう呼ばれているのです。また、南肥前、播磨では「おらんだいも」、山陰で「こうぼういも」、西関東、東伊予などでは「さんどいも」、西出羽では「ごどいも」、北海道では「ごしょいも」、中国で「きんかいも」、東海、西関東などで「じゃがたらいも」、越中、中越などで「じゃがらいも」、南九州で「じゃがた(いも)」、日向で「じゃがたる」、南能登で「じゃいも」、甲斐で「せいだいも」、北飛騨から信濃、陸中にかけて「なついも」、磐城などで「かんぶら(いも)」などなど……。

同じ作物でもところ変われば呼び名もかわるのですね。そういえば、年に三度収穫できることから、関西圏では、インゲンを「三度豆」と呼ぶ地域もあります。

参考: Wikipedia Webllio 辞書 等

令和4年度 丹波ささやま 市民文化講座



豊かな里山、丹波篠山を基点に学ぶ愉しさを様々な分野に求め享受し、驚きと発見の中で豊かな文化の継承と新たな文化を創造するため、年間6回の講座と1回の現地学習を開催します。

回	と き	内 容	講 師(敬称略)
1	6月 2日(木)	★開講式 篠山藩主青山忠裕の治世を振り返る	神戸大学大学院 人文学研究科 特命助教 松本 充弘
2	7月 7日(木)	丹波焼! ～あなたの知らない最新情報～	丹波焼研究家 河野 克人
3	8月 4日(木)	青山家と楠木正成	篠山論語塾 主宰 熊谷 満
4	9月 1日(木)	丹波篠山の希少植物と巨木を訪ねる	篠山自然の会 会長 多紀連山のクリンソウを守る会 会長 樋口 清一
5	10月 6日(木)	丹波篠山仏教美術を語る	京都西山短期大学 学長 丹波篠山市文化財保護審議委員会 委員 加藤 善朗
6	11月10日(木)	【現地学習：丹波ささやまを歩く・・・河原町周辺】 時間：午前10時～午前12時 (集合：午前9時30分 集合場所：三の丸西駐車場)	
7	12月 1日(木)	★閉講式 パート8 篠山藩における百姓の暮らし	丹波ささやま市民文化講座アドバイザー 今井 進

※都合により内容が変更・中止になる場合があります。

時 間 13:30～15:00

と ころ 丹波篠山市民センター 2階 多目的ホール(現地学習を除く)
駐車場に限りがありますので、乗り合わせもしくは、公共交通機関をご利用ください。

対 象 市内在住または在勤・在学の方

定 員 150名(先着順)

受 講 料 年間受講料1,500円
(現地学習にて別途駐車料金が必要となります。)
※初回講座の受付の際にお支払いください。
※納入後は返金できませんのでご了承ください。

申込期限・申し込み方法 6ページ下部に掲載



↑令和3年度の様子

令和4年度 郷土味学講座

調理実習



〈創造コース〉 丹波篠山の食材を使い、その活用や新しい食文化を創造することを学びます。新しい発見をしたい方、アレンジを学びたい方、食のリーダーを目指す方におすすめのコースです。

回	と き	内 容	講師(敬称略)
1	5月24日(火)	春のやさしい中華料理	テテジャスミンクッキングスクール 主宰 矢野 典子
2	6月28日(火)	生薬(スパイス)だけ使った スパイス・カレー	「ルーとこめ」オーナー・シェフ 落語家 桂 歌之助
3	9月27日(火)	季節の居酒屋メニュー	居酒屋 魚菜うえばら 上山 兼治
4	12月20日(火)	本格!手打ち年越しそば	全麵協認定 三段 濱園 俊弘
5	令和5年 1月31日(火)	バレンタインSWEETS	SASAYAMA kitchen 中野 朋子 13:00～15:00開催

〈伝承コース〉 郷土料理を作る人を増やし、次世代へ丹波篠山の食文化を伝えるリーダーを目指します。郷土料理に興味のある方、新しく丹波篠山に居住された方などにおすすめのコースです。

基礎①	回	と き	内 容	講師(敬称略)
	1	5月31日(火)	春のごちそう 山菜炊きおこわ、青豆汁など	全国料理学校協会 教員 栄養士 田中 のぶ子
	2	9月 6日(火)	夏のごちそう しょうが飯、かぼちゃのポタージュなど	
	3	11月 1日(火)	秋のごちそう いもころご飯、ごぼうのホワイトサラダなど	
	5	令和5年 1月17日(火)	冬のごちそう ぼたんちらし、山の芋のおとし汁など	
4	2月28日(火)	おふくろの味 ひじきと大豆の混ぜご飯、黒大豆きなこの蒸しパンなど		

応用①	回	と き	内 容	講師(敬称略)
	1	6月14日(火)	夏のあじわい 香味寿司、紫陽花和え、水無月など	全国料理学校協会 教員 栄養士 田中 のぶ子
	2	10月25日(火)	秋のあじわい 山路ご飯、ぶどうなます、天内芋のコロッケなど	
	3	11月15日(火)	冬のあじわい 黒大豆の親子めし、ひりゅうずなど	
	4	令和5年 2月14日(火)	郷土の味わい 麦ごはんとろろ三種、ゆずタルトなど	
5	3月 7日(火)	よろしゅうおあがり 菜の花寿司、山の芋の桃色羹など		

※都合により内容が変更・中止になる場合があります。

時 間 10:00～14:30 (一部13:00～15:00)

と ころ 四季の森生涯学習センター 西館・調理実習室

対 象 市内在住
または在勤・在学の方

定 員 創造コース 40人
伝承コース 基礎40人
応用40人

受 講 料 年間5,000円(材料費含む)

※各初回講座の受付の際にお支払いください。
※納入後は返金できませんのでご了承ください。
※「よろしゅうおあがり」のテキストをご準備ください。(別途販売)

申込期限・申し込み方法 6ページ下部に掲載



↑令和3年度 伝承・応用コース



令和4年度 古文書講座



〈初級編〉 古文書初心者の方に。くずし字に親しむことから始めます。

回	と き	内 容	講 師(敬称略)
1	6月 6日(月)	オリエンテーション 古文書の読み方と内容の講義	市立枚方宿鍵屋資料館 学芸員 片山 正彦
2	7月 4日(月)	古文書の読み方と内容の講義	
3	8月 1日(月)	古文書の読み方と内容の講義	
4	9月 5日(月)	古文書の読み方と内容の講義	
5	10月 3日(月)	古文書の読み方と内容の講義	

〈中級編〉 いままで受講された方、より深く古文書を探求したい方へ。

回	と き	内 容	講 師(敬称略)
1	11月 7日(月)	オリエンテーション 古文書の読み方と内容の講義	神戸大学大学院 人文学研究科 特命助教 松本 充弘
2	12月 5日(月)	古文書の読み方と内容の講義	
3	令和5年 1月23日(月)	古文書の読み方と内容の講義	
4	2月 6日(月)	古文書の読み方と内容の講義	
5	3月 6日(月)	古文書の読み方と内容の講義	

※都合により内容が変更・中止になる場合があります。

時 間 13:30～15:30

と ころ 四季の森生涯学習センター 東館 1階 大会議室

対 象 市内在住または在勤・在学の方

定 員 初級編 30名 中級編 40名

受 講 料 各編 年間1,000円(両編とも受講もできます。)
※各編の初回講座の受付の際にお支払いください。
※納入後は返金できませんのでご了承ください。



↑ 令和3年度の様子

申込期限・申し込み方法 下部に掲載

申込期限・申し込み方法

- 申し込み先** 中央公民館(四季の森生涯学習センター内)、城東公民館、丹波篠山市役所地域振興課(第2庁舎1階)、各支所、丹波篠山市民センター
- 申込期限** 4月15日(金)
- その他** 申し込み多数の場合は、抽選となります。抽選結果は5月6日(金)までにはがき等でお知らせします。
- 申し込み方法** 申込用紙を申込先に提出 ※申込用紙は申込先の施設に備えています。
- 問い合わせ** おもしろゼミナール、市民文化講座・城東公民館 ☎ 556-3171 / FAX 556-3914
郷土味学講座、古文書講座・中央公民館 ☎ 594-1180 / FAX 594-1174

令和4年度 丹波ささやま おもしろゼミナール



歴史・文化・自然に直接触れて学ぶ現地学習です。五感を使って新たな丹波篠山に触れてみませんか？

回	と き	内 容 見学予定地	講 座 名 講師(敬称略)
1	6月14日(火)	市内の表情豊かな一風変わった狛犬を紹介します。 丹波篠山市内 東部方面	おもしろ狛犬めぐり 土性 清隆
2	7月19日(火)	市内西部方面に点在しています名木・巨木をめぐり木々に残された歴史を探ります。 丹波篠山市内 西部方面	名木・巨木めぐり 樋口 清一
3	8月30日(火)	丹波篠山産の茶葉を使用した和紅茶づくり体験です。茶摘みから乾燥まですべて手作りで行うオンリーワンな和紅茶ができあがります。 丹波篠山市内 味間地区ほか	和紅茶プレミアム体験 中尾 真紀子
4	9月 6日(火)	古に思いを馳せながら、民話の生まれた里をめぐります。 丹波篠山市内	民話の里めぐり 語りベサークル ふるさと
5	10月18日(火)	わずかに遺された跡を訪ね、発掘調査された遺跡の報告書を読み、出土遺物を見て歴史を組み立てます。 丹波篠山市内 郡家地区ほか	頭と脚で読み解く 遺跡めぐり 池田 正男
6	11月 8日(火)	明智光秀と戦った荻野(赤井)直正が拠った黒井城跡(丹波市)を中心に、赤井一族の史跡をめぐり、丹波の戦国史を体感します。 丹波市春日町	山城めぐり 田中 豊茂
7	12月 6日(火)	市内に残された仏像などの文化財をめぐります。 丹波篠山市内	丹波篠山の文化財めぐり 今井 進

※都合により内容が変更・中止になる場合があります。

- 時間・ところ** 各講座により異なります。詳細は決まり次第連絡します。
- 対 象** 市内在住または在勤・在学の方
- 定 員** 各講座16名程度(1人3講座まで受講可能)
- 受 講 料** 1講座につき1人500円(ただし、入館料等の実費負担があります。)
※納入後は返金できませんのでご了承ください。

申込期限・申し込み方法 6ページ下部に掲載



↑ 令和3年度の様子